

答辞

渡邊 百香

本日は、20歳を迎えた私たちのために、このような盛大な式典を開催していただきまして、誠にありがとうございました。また、三春町長様をはじめご来賓の皆様からの温かいお祝いと激励のお言葉を頂戴し、心より感謝しています。私たちをここまで育ててくださったご家族、先生方、地域の皆様にも出席者を代表いたしまして、心から御礼申し上げます。

私たち2004年生まれの世代は、2011年の東日本大震災を幼いながら経験しました。今でも記憶の中にその日の出来事が鮮明に残っています。放射線の影響も受けながらも、多くの方々が力を合わせて立ち上がる姿を目にして、「助け合うことの大切さ」を学ぶことができました。この経験は学生生活や社会生活において、私たちの成長を支えてくれるはずです。

さらに、新型コロナウイルスの感染拡大による不安や、高校生活のイベントが中止になる出来事が起こりました。行動が制限される中で、自分たちができることを行い不自由ななかでも多くのことを学ぶことができました。

震災やコロナといった試練を乗り越えた私たちだからこそ、これからの社会生活で何か役に立つことができると信じています。どんな困難があったとしても、それを乗り越えることで成長を実感することができます。また、仲間と支

えあい助け合うことで、私たちは成長してきました。この気持ちを忘れずにこれから頑張っていきます。

私たちは20歳という責任の自覚を持ち、新たなステージへと進みます。これからは、社会の一員として自らの夢や目標に向かいながら、地域や社会に貢献できるよう精一杯頑張っていきます。夢を追い求める姿勢を忘れずに、新たな一歩を踏み出していしましょう。

最後に、これまでお世話になった皆様、お越しいただきました皆様に心より感謝申し上げます。みなさんとともに迎えるこの日が、私たちの一生の宝物となりますように。

本日は誠にありがとうございました。